

# ビュレット

## 1 安全な取扱い方

- (1) ビュレット台にビュレットを取り付けたら、活栓が閉まっているか確認する。
- (2) ロートを取り付け、溶液を注ぎ込む。このとき、溶液がロートから溢れないように、ビュレットの上部とロートの上に空気を逃がすための隙間を必ず開けておく。特に、水酸化ナトリウム水溶液を入れる際は、目より下の位置で操作する。
- (3) 活栓を開けて勢いよく液を流し、活栓より下にある空気を追い出した後、目盛りを記録する。目盛りを合わせるのではなく、最小目盛りの10分の1まで目測で読む。
- (4) 滴下をはじめめる。活栓を回しているとき、活栓が抜けることがよくあるため、活栓が抜けないように少し押し気味に回転させるとよい。
- (5) 反応が終わったら目盛りを読む。このとき、下端に液滴が落ちずに残っていたら、受ける容器に取っておく。

## 2 注意事項

- (1) 活栓に隙間が生じて液漏れを起こし、手に薬品が付くことがある。
- (2) ガラス製のビュレットの活栓にシリコングリースなどを塗るときは、液体が通る穴をふさがないようにする。
- (3) 実験後、器具を洗浄する際は、活栓が入れ替わらないように注意する。また、加熱乾燥はしない。